

第52回

道民教合同研究 **おたる** 集会

第46回全道音楽教育研究集会 共同開催

この夏！本物の学びとは何か、子どもたちが豊かに育つとはどういうことなのか、この集会に参加して、じっくり考えてみませんか。全道の仲間の実践や講座から、きっとあなたの探しているものが見つかるはず！**父母のみなさん**、子どもたちの成長に本当に大切なものは何か、一緒に考え学び合いませんか。



研究 テーマ

- ◆子どものからだと心の声を聴きとる
 - ◆学ぶときめき 生きるよこびを育む
 - ◆くらしを見つめ、“子育て” 共同の輪をつくる
- 憲法・子どもの権利条約をいかす教育と学校の創造—

とき 2013年8月1日(木)・2日(金)

ところ 共育の森学園(旧・小樽短期大学)

小樽市入船4丁目9-1 TEL (0134) 27-4600

参加費

- 教師：4000円（一日目2500円・二日目2000円）
- 父母・学生・一般：2000円（一日参加1000円）
- 子ども（高校生以下） 無料

記念講演

1日(木)
13:00~14:30

教師を生きる“哲学”を探して



佐藤 博 さん

(教育科学研究会常任委員・法政大学非常勤講師・
学びをつくる会世話人・元東京都公立中学校教師)

- ・1948年生。香川県高松市出身。2009年まで東京都板橋区立志村第一中学校社会科教諭。現在は、教育科学研究会常任委員、学びをつくる会世話人、法政大学非常勤講師。
- ・著書：「新採教師はなぜ追いつめられたのか」（高文研）、「みんな悩んで教師になる！」（かもがわ出版）、「教育実践と教師 その困難と希望」（かもがわ出版）「現実と向き合う教育学」（大月書店）ほか。
- ・月刊『教育』（国土社）に映画評を連載するなど映画にみる教育という視点が鋭い。

「教師にとって子どもを愛し、大切に思うことは、現代では『悩む』ことと深くつながっているのかもしれない。…悩むことは疑うことである。学ぶことは問いを立てることである。…悩むことは人間的事であることの証しでもある。子どもとともに学びをつくることを職業とする教師にとって、悩むことは不可欠の仮題であり、成長への秘められた動力でもある。まちがいなく、教師たちはみんな悩んで教師になった。…どんなに否定的なできごとのあとにも、新しい命のような子どもの変化があり、子どもたちの織りなす思いがけないドラマに出会うことがあるからだろう。」

(『みんな悩んで教師になる!』『おわりに』より)

特別講演

2日(金)
14:00~15:00

日本国憲法 いつ考えるの?今でしょ! 明日の自由を守るために

神保大地 さん (弁護士・さっぽろ法律事務所)



- 江別出身、新進気鋭の20代。札幌弁護士会にある憲法委員会に所属し、中学生や高校生に憲法を伝える活動を実践されている。
- 今年1月に、「明日の自由を守る若手弁護士の会」を結成し、その共同代表として全国で活躍。NHKテレビにも出演。
- 今年、お子さんが生まれ、親として、子どもに希望のある社会をつくっていきたくて強く決意し活動されています。

- 主催：北海道民間教育研究団体連絡協議会（道民教） <http://douminkyu.okoshi-yasu.com/>
- 連絡先：【道民教事務局】〒069-0834江別市文京台東町1-8-101 / FAX:011-378-9746
E-Mail: ittetu@alpha.ocn.ne.jp / 携帯:090-9752-3655(事務局・太田)
- 後援：小樽市/北海道新聞社/FM おたる/ (学) 共育の森学園
北海道中小企業家同友会しりべし・小樽支部